



2022年9月29日

株式会社 阿波銀行

津田特殊電気株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、津田特殊電気株式会社（代表取締役 津田 善司、本社：大阪府大阪市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	津田特殊電気株式会社
所在地	大阪府大阪市城東区野江三丁目 23 番 23 号
代表者	津田 善司
業種	電気器機製造業
設立	1956 年 10 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月29日



津田特殊電気株式会社 代表取締役 津田 善司

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身共に健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① ストレスチェックの実施	
			② 年1回のストレスチェック実施実施率100%	
環境・社会・経済	社会・環境に配慮した消費の推奨・実践	社会・環境に配慮した商品の購入・消費を企業として推奨・実践し、「エシカル消費」を推進します。	① 備品・消耗品の環境配慮型製品への切替え	
			② 2025年度までに全体の5%を切替	
社会・経済	社内の声の把握	一体感のある経営を目指して、社員の声を積極的に収集し、改善検討を通してスパイラルアップする組織を目指します。	① 社員満足度調査の実施	
			② 年1回従業員満足度調査を実施	
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① SDGsの取組みをホームページ等で情報開示	
			② 2023年度までにSDGs情報を開示	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。